

小学校給食 提供食の放射性物質の測定結果

依頼先 一般社団法人 日本油料検定協会分析技術センター
(横浜市南区永田南 1 丁目 2 番 34 号)
検査方法 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法
測定時間 3,000 秒
検体 町立小学校 1 校で児童に提供された給食を採取し測定した。

検査結果

(小学校)

提供日	検査日	測 定 結 果			検体量
		放射性ヨウ素 [I-131]	放射性セシウム [Cs-134]	放射性セシウム [Cs-137]	
平成 29 年 6 月 6 日	6 月 8 日	検出せず < 0.44 Bq/kg	検出せず < 0.45 Bq/kg	検出せず < 0.47 Bq/kg	2.1 L

検体量は 1 校の合計。

「 < 」の横の数値は検出下限値を表しています。

平成 24 年 4 月施行の新基準値は

飲料	10 (Bq / kg)
牛乳	50 (Bq / kg)
乳児用食品	50 (Bq / kg)
一般食品	100 (Bq / kg)

測定した給食の献立は次のとおりです。

平成 29 年 6 月 6 日	・ コッペパン ・ りんごジャム ・ 牛乳 ・ カレービーンズ ・ はるさめサラダ
-----------------	---